

平成28年度 事業計画書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成27年は米国の安定した経済状況により、日本経済も一時的ではありますが日経平均が2万円を超え、好転する兆しが見えましたが、年の後半に起こったISによるパリにおける大量殺戮事件やロシア民間航空機の爆破事件により欧米諸国が対抗処置として、IS空爆に踏み切り、国際紛争に発展するような緊迫した状況にあります。また、年末から年始にかけての原油価格の暴落や中国経済の先行きの不透明感など、世界経済にも陰りが生じる恐れが現実的になって参りました。このような世界情勢に鑑み、平成28年の日本経済はどのように転じるか全く予想しがたい激変する状況に置かれております。

当財団といたしましては、今年度はオーストラリアドルで運用している債券が円高に伴い、運用利益が600万円ほど減少する見込みですが、保有株式の配当金は引き続き前年度を確保できる状況にあります。このような財政状況ですので、今年度については収入と支出を同額にする法令に従い予算を計上するにあたり、残念ではありますが、事業費として前年度より助成金については350万円、奨学金についても200万円をそれぞれ減額することにいたします。助成金、奨学金がより有効に使用されるよう審査につきましては、より一層細心の注意を払い行って参ります。

特に、2020年に開催される東京オリンピックに備え、採用種目に該当する事業や選手育成に重点を置き、効果が上がるよう助成金、奨学金の運用を積極的に進めて参ります。

なお、助成金の募集にあたりましては、前年に引き続き、ホームページでの情報公開に努め、内容が一層わかり易いように改善すると共に、各都道府県の教育委員会、全国の体育学部のある大学に応募用紙を送付いたします。今後もより健全な運営に努め、スポーツ振興の礎になるように力を注いでゆく所存です。

事業目的別の事業計画は次の通りです。収支予算は別紙をご参照ください。

1. 助成に関する事業

前年比350万円減の2,650万円を計上いたします。

2. 奨学金に関する事業

前年比200万円減の1,000万円を計上いたします。

3. 表彰に関する事業

前年同額の400万円を計上いたします。今年度は、表彰規定に基づき2件(個人または団体)を選定し、表彰する予定です。

平成28年度 収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
外債・国債利息	22,000,000	28,000,000	-6,000,000	
株式配当金	22,500,000	22,500,000	0	
② 寄付金収入				
ヨネックス(株)寄付金	0	0	0	
事業活動収入計	44,500,000	50,500,000	-6,000,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
助成金	26,500,000	30,000,000	-3,500,000	
奨学金	10,000,000	12,000,000	-2,000,000	
表彰	4,000,000	4,000,000	0	
② 管理費支出				
給料	2,056,000	1,900,000	156,000	
福利厚生費	220,000	250,000	-30,000	
会議費	400,000	500,000	-100,000	
旅費交通費	300,000	300,000	0	
印刷費	100,000	500,000	-400,000	
通信費	200,000	100,000	100,000	
事務用品費	50,000	150,000	-100,000	
委託料	324,000	300,000	24,000	
雑費	350,000	500,000	-150,000	
事業活動支出計	44,500,000	50,500,000	-6,000,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 普通預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 基本財産繰入金	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額計	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
① 雑収入				
受取利息・有価証券売却益	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	